



おらいらだより

新宿区立落合第一小学校
学校だより 1月号 令和3年 1月8日

ICT教育のさらなる推進に向けて

副校長

新年、明けましておめでとうございます。

短い冬休みも終わり、いよいよ3学期が始まりました。

コロナ禍の中、この年末年始は例年と異なり、なかなか旅行や帰省等の遠出ができず、自宅や近辺で過ごすことが多かったことと存じます。こうした中で、読書や様々な活動を通して、見識を深めたり、家庭で普段とは違う過ごし方をしたりする子どもたちもいたのではないのでしょうか。

新型コロナウイルス感染症は、ますます猛威をふるい、東京都を含む地域においては、「緊急事態宣言」が発令されました。本校でも改めて、三密防止や手洗い・うがいなどの対策を継続し、感染防止対策を徹底しながら学習活動を行うよう努めてまいります。毎日の健康観察を続けたり、家族に体調が優れない方がいる場合も登校を控えたりするなど、今まで同様、地域、保護者の皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

さて、昨今の教育現場においては、「ICT教育の推進」が求められています。本校でも、タブレットPC等を活用した学習機会をできる限り設定してきました。その結果、先日実施した学校評価アンケートの「タブレットPCなどを使って、『調べる』『まとめる』『伝え合う』授業は好きだ。」という設問に対して、約9割の子どもが、「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的な回答を示していました。

具体的な学習活動として、3年生の総合的な学習の時間「パラリンピック調査隊」では、パラリンピックについて、タブレットPCや本などを使って調べました。そして調べたことについて、写真や絵の資料を貼り付けたり、文字を入力したりしながらプレゼンテーション用ソフトにまとめて発表するという学習活動を行いました。また、今年度から学習内容に加わった「プログラミング学習」の一環として、6年生では、「ロボットプログラミング」の授業を行いました。タブレットPCを用いて、ロボットへの指令を入力することで、ロボットを動かすという学習活動でした。

今後、「GIGAスクール構想」の実現に向けて、新宿区では、児童1人に1台のPCを配布することを目指しています。児童がより効果的にICTを活用し、学習の充実を図ることができるよう、今後もICTを活用した授業改善に努めてまいります。保護者、地域の皆様には、引き続き、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

<学校評価アンケートの集計結果について>

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。集計結果につきましては、本校ホームページに掲載しています。どうぞよろしくお願いいたします。

書き初め展について

文化的活動部

日本の伝統的な行事の一つに書き初めがあります。書き初めは、正月の2日に吉方に向かってめでたい意味の詩や歌を書いたことが始まりとされています。

書き初めには「一年間の抱負や目標を定める」「字の上達を祈願する」の二つの意味があります。

学校では2学期の終わりから3学期の始めにかけて、1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆を使い、各学年のめあてに沿って取り組んでいます。各学年のめあては以下の内容となります。

- 1・2年生…文字の形や書き順に気を付けながら、丁寧に書こう。
- 3・4年生…文字の組み立て方を理解し、形を整えて書こう。
- 5・6年生…文字の大きさや配列、点画のつながりに気を付けて書こう。

本年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として、**校内書き初め展となり、子どもたちのみの参観とさせていただきます。**書き初め展終了後は作品を持ち帰る予定です。お子様のがんばりをぜひご覧ください。

だれもがよりよくすごせる世界へ

4年担任

4年生は総合的な学習の時間で、「だれもがよりよくすごせる世界」についての考えを深めてきました。まずは目の不自由な方の気持ちを考えるために、体験活動を行いました。アイマスクをして白杖を持ち、介助者役の友達とペアとなって歩く体験では、「白杖で、階段の始まりが分かった。」「介助者が『もう少し右を歩けば、障害物にぶつからないよ。』と、教えてくれて安心した。」など、その大変さとともに、目の不自由な方を助ける道具や人々の存在について考えることができました。また点字の仕組みを学び、実際に打ったり読んだりする体験では、「点字があることで、目の不自由な方もメモをとったり、本を読んだりすることができるんだ。」「他にはどこに点字があるか探してみたい。」と、点字が目の不自由な方にとって大切な存在であることに気づき、身の回りにも目を向けようとする姿が印象的でした。

11月からは個々にテーマを設定し、情報収集を行いました。「肢体不自由者のためにある道具」「けがをした人や妊婦のためにある道具や設備」「周囲からは理解されにくい障がい」など、様々なテーマについて調べた子どもたち。「資料の文字はもっと大きくしないと。」「資料はホワイトボードにはりつけようかな。」と、発表練習で友達から受けたアドバイスを生かして上手に発表することができました。「盲導犬以外にも補助をする犬がいることを初めて知った。」「触知案内板の存在は知っていたけれど、目の不自由な人のためにあるものだ分かった。」と、他の友達の発表から新たに学ぶことも多くあったようです。

自分と異なる立場の人の気持ちを考え、身の回りにある工夫について学んだ子どもたち。これからも、「だれもがよりよくすごせる世界」にするために、自分たちにできることを考える力を育めるよう、指導していきます。

おちいちギネス

体育的活動部

落合第一小学校では例年、体力向上に向けて、「おちいちギネス」に取り組んでいます。これは新宿区が推進する「新宿ギネス」の運動の中から各学校で取組を決め、休み時間などを利用して体力向上に励むものです。今年度は感染症の感染状況を注視しながら5種目を設定し、子どもたちは自分がやりたいと思った種目に取り組みました。

低学年が多く取り組んでいたのは「20mけんけん」です。これは10m右足でけんけん、もう10mを左足でけんけんで移動し、どれだけ早く移動できるかタイムを計っていきます。『1歩で少しでも遠くまで移動したい、でもバランスを崩すとタイムが遅くなってしまう』というところを克服するために練習する姿が多く見られました。

中・高学年は「バレーボール円陣パス」に取り組む児童が多くいました。男女関係なく4人以上でボールをつなぎ合い、記録を更新するたびに声をあげて喜び合う姿から、協力して取り組もうとする姿勢を感じました。

その他「フープ2本回し」「サッカーリフティング」「短縄連続2重跳び」にも多くの児童が取り組みました。今後子どもたちの体力向上に向けた取組を続けてまいります。

図工室より

図工専科

12月の図工室では、どの学年も2学期につくった作品のまとめや仕上げを行いました。

図画工作の授業では、一人一人こだわっているところが違ったり、完成に至るまでのプロセスが違ったりしていることもあり、授業終了と同時に終われないことが多々あります。学期末の図工室には、どうしても授業で作品を完成できなかった子やもう少し仕上げに時間をかけたい子が、休み時間を使って制作に来ていました。普段は一緒に授業しない異学年の子どもたちが、お互いにどんな作品をつくられているのか知る機会にもなっており、楽しそうに会話する様子が見られました。

3年生の2学期最後の授業では、飛び出す仕組みのあるグリーティングカードをつくりました。おじいちゃんやおばあちゃんなどの家族や親しい友達に心を込めてカードをつくっている姿が印象的でした。



<体罰等の実態把握について>

本校では、毎月の「ふれあいアンケート」によって、体罰等の実態把握に努めています。お子様の声に耳を傾けていただき、お子様について何かご心配なことがあれば、学校にご相談くださるよう改めてお願いいたします。

<3学期の行事予定について>

今後、緊急事態宣言の発令に伴い、行事の変更がありうることを予めご了承ください。

1月の生活目標

れいぎただ

こうどう

礼儀正しく行動しよう

※1月中に予告なしの避難訓練があります。

日	曜	週	学 校 行 事 な ど
1/8	金	①	始業式 発育測定(5・6) 給食始 4時間授業
9	土		土曜授業(4時間授業、11時55分下校)
10	日		
11	月	②	成人の日
12	火		5時間授業 発育測定(1・2) 区学力定着度調査(2~6)
13	水		4時間授業 安全指導 発育測定(3・4)
14	木		音楽出前授業(6)
15	金		☆
16	土		
17	日		
18	月	③	
19	火		☆
20	水		委員会活動
21	木		
22	金		4時間授業
23	土		土曜授業(4時間授業、11時55分下校)
24	日		
25	月	④	美術鑑賞教室(6)
26	火		
27	水		クラブ活動
28	木		
29	金		新1年保護者会
30	土		
31	日		
2/1	月	①	
2	火		安全指導
3	水		4時間授業
4	木		5時間授業
5	金		
6	土		土曜授業(4時間授業、11時55分下校)
7	日		